

各 位

|         |               |
|---------|---------------|
| 上場会社名   | アズマハウス株式会社    |
| 代表者     | 代表取締役社長 東 行男  |
| (コード番号) | 3293)         |
| 問合せ先責任者 | 取締役経理部長 西田 明美 |
| (TEL)   | 073-475-1018) |

## 平成27年3月期 第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日から平成27年3月31日)の第2四半期業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

|                                   | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|--------|-------------|
|                                   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 5,328 | 567   | 519   | 339    | 86.30       |
| 今回修正予想(B)                         | 4,469 | 381   | 450   | 314    | 79.97       |
| 増減額(B-A)                          | △858  | △186  | △68   | △24    |             |
| 増減率(%)                            | △16.1 | △32.7 | △13.2 | △7.3   |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成26年3月期第2四半期) | 7,115 | 958   | 924   | 566    | 236.55      |

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は消費増税に伴う前倒し需要の影響により不動産・建設事業において伸び悩み、前回予想を下回る見込みであり、売上高減少に伴い営業利益も前回予想を下回る見込みであります。

当社におきましては、前年同期比で業績数値の落ち込みが見込まれますが、それは前事業年度上期において大型土地の一括販売、分譲マンション「グランノーブル和歌山駅東」の完成に伴う売上が計上され、売上高が上期に偏重したこと及び有価証券報告書「事業等のリスク」にも記載させていただいている通り、当社の売上高は下期偏重の傾向となっており、当事業年度においては通常通り下期偏重見込みで推移しているためであります。

なお、通期の業績予想につきましては、下期に分譲マンション「グランノーブル吉田」の完成、引き渡しを見込んでおり、大型土地の仕入れ在庫、販売計画もあり、売上高等は前回予想を達成できる見通しですので平成26年5月14日に発表しました通期の業績見通しにつきましては、現時点で修正はありません。

また、期末の配当予想につきましても、前回予想通りの1株当たり70円に変更はありません。

※上記の業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因の変化によって異なる結果となることがあります。

以 上